



第四回

# こじま能

〜野崎家所蔵の能面が彩る能の世界〜

おはなし

林 宗一郎

狂言

野崎哲太郎

墨

塗

茂山 逸平 他

能

野

守

林 宗一郎 他



令和5年 **11月14日** **火**

会場 児島市民交流センター ジーンズホール

時間 13:00開場 14:00開演 (16:00終演予定)

料金 協賛席 10,000円 普通席 2,000円 ※座席の詳細は裏面をご確認ください。

第四回

# N こじま能

令和5年 11月14日(火)  
13:00開場 14:00開演(16:00終演予定)  
会場 児島市民交流センター  
ジーンズホール

～野崎家所蔵の能面が彩る能の世界～

おはなし

観世流シテ方  
林 宗一郎  
ナイカイ塩業(株)代表取締役副社長  
野崎哲太郎

狂言

墨 塗  
シテ(大名) 茂山 逸平  
アド(太郎冠者) 島田 洋海  
アド(女房) 田賀屋 夙生

能

野 守  
シテ 林 宗一郎  
ワキ 有松 遼一  
間 茂山 逸平  
笛 杉 信太郎  
小鼓 大倉源次郎  
大鼓 亀井 広忠  
太鼓 前川 光範  
後見 坂口 貴信  
地謡 松野 浩行  
大槻 裕一  
谷本 健吾  
川口 晃平  
河村 浩太郎  
樹下 千慧

今年も「こじま能」を開催させていただきます。

「こじま能」では、江戸時代から岡山県倉敷市児島にて製塩業をされている野崎家所蔵の貴重な能面、狂言面を使わせていただいております。

人が集うことで縁が繋がり、文化が育まれてきました。能楽や能面も、けっして皆様にとりまして縁遠いものではなく、実は身近なものの一つだと思います。これを機に岡山、倉敷に残る日本の文化を再発見していただければ幸いに存じます。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

観世流シテ方 能楽師 林 宗一郎

チケット料金と購入方法 / お問い合わせ

協賛席 **限定50名** 10,000円

同日10:30～野崎家別邸迺暇堂での特別能も観賞いただけます。

普通席 2,000円

発売開始日

8/22  
[火]

① 野崎家塩業歴史館にて購入する

② 電話またはメールにて申し込む

公演当日受付にて、現金引換えにてチケットをお渡しいたします。

野崎家塩業歴史館

TEL: 086-472-2001

Mail: nozakike@mx2.kct.ne.jp

全席  
指定席

※座席は先着順にて指定いたします。お客様の方で座席をお選びいただくことはできません。

※チケットご購入後の払戻しはできません。

※お申し込み後のキャンセルはできません。

会場情報

児島市民交流センター  
ジーンズホール

〒711-0913

岡山県倉敷市児島味野2丁目  
2-38

- JR児島駅より徒歩で約15分
- JR児島駅より児島市民交流センター前までバスで約5分



狂言 あらすじ 墨 塗

出張中に仲良くなったカップルでしたが、実は其々に思惑が？  
別れを惜しむ二人の策略に軍配が上がるのはさてどちらに？

能 あらすじ 野 守

大和国 春日の里。一人の老人が野中の溜まり水に自らの姿を映し  
佇んでいました。里へ訪れた山伏に、我はこの野の野守であると名  
乗り、古歌に詠まれた「野守鏡」とはこの水のことでであると教え  
ます。昔、この野の野守が帝の鷹を捜し出して栄誉を得たのもこの水  
鏡のおかげと…。老人は、往時を慕って涙を流します。しかし、真実  
の野守鏡とはこの水ではなく、鬼神のもつ鏡のことでであると明か  
します。山伏は是が非でもその鏡を見たいと望みますが、老人はその  
願いを断ると、野中の塚に姿を消してしまいました。山伏は、自らの  
法力によって願いを叶えようと、一心に祈りを捧げます。すると、明  
鏡を携えた鬼神が塚の中から出現し、全宇宙の有様を明鏡の内に  
見せ、山伏へ世界の真実を示しました。

【ご来場のお客様へのお願い】・公演中のご歓談はお控えください。・会場内  
のご飲食はお控えください。・会場内は禁煙です。・場内での録音、撮影および  
時計、携帯電話等のアラームをご遠慮ください。・他のお客様の観能に妨げと  
なると判断した場合は、退席をお願いする場合がございます。